

広報たかお 8月号

発行日 2025（令和7）年8月1日
発行 高尾住民自治協議会

世帯数 133世帯 人口 244人
（6月末現在）

できごと

紫陽花でリラックス 古田サロン『うぐいすの杜』



✿ 7月8日、古田地区のサロン『うぐいすの杜』で甲野玉美さんが育てた紫陽花の見学会が行われました。

新加津子さんの説明を聞きながら、「おたふく」、「すみだの花火」などいろんな色や形の花を鑑賞して、暑さの中でも涼しげな雰囲気を感じました。



✿おたふく



✿すみだの花火

● 自然の中での楽しい
歓談。普段生活している
環境であっても、みんな
で話せば特別なものにな
るようです。



✿アイスでいっぷく

竹あかりをつくりました。



● 7月6日、昨年に引き続き「赤目竹あかり SDGs プロジェクト」のみなさんの指導により『竹あかりづくり教室』が開催されました。プロジェクトでは、放置竹林の整備を通して災害防止や景観、環境問題を解決しようと、伐採した竹の利活用の一環として竹あかりづくりに取り組んでおられます。参加したみなさんは指導を受けながらインパクトドライバーで竹に穴を開けて竹あかりを作り上げていきました。



『甌穴まつり』が開催されました

● 7月21日「甌穴まつり」が開催され、今年も約150人（スタッフ含む）の参加者で盛況を博しました。



出発式であいさつする西村会長



ちよいまるさんの
葦笛演奏。周囲の
自然と共鳴してい
るようでした。
今年の高尾夏まつ
りでも演奏してい
たきます。

アドバンスコープのインタ
ビューを受ける稲森市長



千方と四鬼との記念撮影



萬松寺住職による祈祷



子どもが大よろこびの
魚つかみ

第2回『家の終活セミナー』開催

● 7月12日、全国空き家アドバイザー協議会三重県伊賀支部の神保健一さんをお招きし、第2回目となる「家の終活セミナー」を開催しました。前回の内容の振り返りに加え、高尾にも多くある伝統工法の家についての耐震性と耐震補強方法や山林など地域課題についても話し合いがもたれました。



いきいきサロン ー音楽療法ー

● 7月19日、夏のサロンで伊賀音楽療法研究会からお2人の講師をお招きし音楽療法を体験しました。

オーシャンドラムなど波の音を出す楽器を鳴らしながら海にまつわる歌を歌ったり、ラジオ放送100年を記念してラジオ体操も行い、心も体もリフレッシュしました。



伊賀市「フレイル予防事業」について

★伊賀市では電気スマートメーターを活用したフレイル予防事業を実施しており、対象となる要支援・要介護の認定を受けていない75歳以上のひとり暮らしの方に案内が送られています。よくわからないことがありましたら、地域包括支援センターか市民センターまでご連絡ください。

伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

★伊賀市では市民のみなさんが、病気やケガなどで救急車を呼ぶか迷っている場合など、心と体のさまざまな相談を24時間体制で受ける「伊賀市救急・健康相談ダイヤル24」を実施しています。不安な時など利用してください。



0120-4199-22 (通話無料)

8月 行事予定

- 19日(火) 岳の里ちょこっと喫茶
「上野高校ギター・マンド
リン部演奏会」
- 23日(土) 高尾夏まつり
- 25日(月) 地域福祉ネットワーク会議
- 26日(火) 介護予防健康体操
- 30日(土) 自治協定例会
- 31日(日) ボランティア研修

